



東小金井駅北口周辺

東小金井駅北口の市民 施設計画に市民の声を



水上洋志(日本共産党)

①東小金井駅北口まちづくり用地に市民施設をつくる計画に市民の意見を反映させないか。(ア)公共施設構想策定の日程と内容は何か。(イ)市民施設計画に市民の意見を反映することを求める。
企画財政部長 (ア)区画整理事業の日程から本年8月末ま

小金井市の人口について



中根三枝(自由民主党)

平成17年に行われた国勢調査の結果日本の人口が予測より速い勢いで減少していることが判明した。全国レベルで少子高齢社会が言われ始めて久しいが、小金井市がどうかを知ることで適切な施策が打ち出せると思うし、全ての政策の基になるのが人の動態で

多摩産木材を利用した 学校の木質化を!

村山秀貴(民主党)

木材には、独特の香りやぬくもりにより人の心を和ませ癒し効果や、調湿効果、ダニの抑制効果、吸音効果などの多くの働きがある。多摩産材を利用することは環境保全や産業振興の面からも利点があり、東京都も様々な後押しをしているため都内で木質化教



室が増えつつある。小金井市もスギやヒノキといった多摩産木材を使用して小・中学校の教室の床や壁などの木質化を進めてみてはどうか。(ア)今までに市が建設した建物で多摩産材を使用した事例は。(イ)既存の壁やタイルの上から木材を貼る工法で効果を得つつコストを抑制することができ



木質化された廊下

成年後見制度の 普及促進を

和田茂雄(公明党)

①平成12年に新たな成年後見制度が発足して、この5年間で東京都では申立て件数が8千700件となっている。都内で認知症高齢者、知的・精神障害者が約20万人以上といわれているので、この制度が十分に活用されているとはいえない。本市での取組は。



福祉保健部長 平成17年10月に福祉会館内に小金井市権利擁護センターを設置し、社会福祉協議会に委託しているが、制度の活用が十分でないで、普及啓発に努める。

②先進事例として、調布市では、多摩・日野・狛江・稲城の各市と多摩南部成年後見センターを発足させた。これ今後、都の事業を参考に調査・研究したい。

ココバスの改善に ついて再び問う

森戸洋子(日本共産党)

①ココバスについて、市民との懇談会などを開催して、改善の声を聞いてきた。北東コースのココバスと比較して、利用客数が少ないが、運行時間の延長、ルートの変更、運行回数、停留所の増設など利用者の声を聞いて改善をすめぬないか。



防災交通課長 時間の延長、ルートの変更など利用状況、コストの収支など要望も含めて検討したい。

②昨年4月に施行した発達障害者支援法に基づき、発達障害児の支援のため、(ア)庁内の推進体制、講演会の開催、(イ)北側への中学校の障害児学級の増設と合わせ、中学校に



市民の足、ココバス

ごみなんてもつたない 食器リサイクルを



漢人明子(みどりの風)

美濃焼産地を視察し、国産粘土の枯渇に対し廃食器の粉碎・再原料化が進んでいることを学んだ。(ア)廃食器リサイクルへの基本的認識。(イ)燃やさないごみに含まれる廃食器の割合。(ウ)食器リサイクル費用はトンあたり2〜3万円。これに相当する燃やさないご